

祝

四年

画数 9
筆順
オン
クン

ネ和祝
シユク・シユウ
いわい

成り立ち

神前のそなえ物をのせる台の形を表し、「神」の意味の「示」と、人のすがたを表した「示」と、「口」とを組み合わせて作った字です。

「人が神前にすわり、「いわい」のことばをのべることを表した字であり、「いわい」という意味を表したもので

「神にいのる」ことの意味(祝福)や、「めでたいこと」をよろこぶ(祝賀、祝宴)などの意味に使われます。



使い方

▽おにさんの野球チームが対抗試合で優勝したので、祝賀会がひらかれました。大人ではないので祝杯はあげられませんが、そのかわり、ジュースで乾杯しました。

▽あしたは祝日なので、学校は休みです。ぼくは祝日が大好きです。もっと祝日があればいいなと思います。

熟語例

- ▽祝福(幸福を神さまにいのること。また、幸福のいみ。)
- 「神さま、どうかわたしたちに祝福をたまりますよう」などというふうに、つかいます。
- ▽祝賀(祝ってよろこぶこと。)
- ▽祝宴(お祝いの宴会。めでたいことを祝って、飲んだり食べたりすること。)
- ▽祝日(お祝いをする日。とくに、国で決めた、お祝いの日と言います。国によって祝日はちがいます。日本の祝日は、五月五日の子供の日など、全部で十三日あります。)
- ▽祝辞(お祝いの言葉。「結婚式で祝辞をのべることになった」などというふうに、つかいます。)

順

四年

画数 12
筆順
オン
クン

川順順
ジユン

成り立ち

人の頭の形を表した「頁」と、「川」とを組み合わせて作った字です。

「川」はひくい方へひくい方へと流れて、決して高い方にさからって流れません。その川のように、決して目上の人にさからわない「すなおな頭の人」を表した字です。



「人にさからわない」「すなお」という意味に使われます。

【例】従順、温順。

「しぜんのなら行き」という意味から、「物事の次第」という意味にも使われます。

【例】順当、順序、順位。

また、「物事がうまく進んで行く」という意味にも使われます。

【例】順調、順境、順風。

使い方

- ▽物事を順序だてて行うと、割合と順調に進むものです。めちやくちやにやっても、決してうまく行きません。
- ▽順風(めぐまれて、船は、予定通りに目的地に着きました。)

熟語例

- ▽従順(すなおで、人にさからわないこと。「あの子は従順で、感心だ」などというふうに、つかいます。)
- ▽温順(温和で従順なこと。また、気候がおだやかで、暑さ寒さがきびしくないという意味にもつかいます。)
- ▽順当(しぜんのならゆきで、当然なこと。「去年の優勝チームが、順当に決勝まで勝ち進んだ」などというふうに、つかいます。)
- ▽順序(物事の次第。順番。一定の手順)
- ▽順位(順序にしたがつてつけた地位。順番)
- ▽順調(物事がうまく進むこと。)
- ▽順境(物事がうまく進んでいる境遇。「順境の時は、あまり調子づかない方が賢明だ」などというふうに、つかいます。)
- ▽順風(追い風。進む方向にうまく吹いてくれる風)